



すぎのこだより

謹賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます。

※ 令和2年 正月、初日の出。大平山神社より、遠方の筑波山を望む

目 次

- 2P・3P 【特集】
各施設の年末年始
4P 【本部ルーム】
「年頭のご挨拶」
5P 【職員ルーム】職員リレー
6P 【守る会ルーム】
【ボランティアルーム】
【イベント情報】

【社会福祉法人すぎのこ会】

法人ホームページ

<http://suginokokai.or.jp>

(スマホ版)

<http://suginokokai.or.jp/sp>





各施設のクリスマス



サンタさ～ん
☆ありがとう☆





各施設のお正月



笑えばみんなに福来たる



すぎのこの笑月





『年頭に当たって ～連携の推進～』



《 すぎのこ会理事長 岩崎 俊雄 》

新年明けましておめでとうございます。昨年は、想定外の水害が栃木市を襲い、安全で、安心できる安定した都市づくりの必要が認識された年になりました。また、日頃からご指導を頂いている役員・評議員の奥様、現役の役職員、本会に多大の貢献を頂いた恩人、そして障害者福祉の基本を教えてくれた本会創立からの利用者の永久の旅立を見送る年でもありました。

そのような方々とのご縁を忘れないためにも、毎年秋に岩船山で『供養式』を執り行っていますが、今年も多くの関係者、利用者とそのご家族、職員等の参加を得て実施しました。特に、利用者のご父兄、ご兄弟は勿論のこと、甥・姪にあたる方々、そして役員としてご尽力頂いたご家族の皆様等との久しぶりの再会に、当時を思い出し目頭が熱くなったのは私ばかりではなかったと思います。「福祉の仕事を選んでよかった」改めて心からそう思いました。福祉の第一線ともいべき現場から離れ、法人経営に没頭することが多くなった現在の立場では、感じるものが少なくなったひと時でした。

暮も押し迫った日に、夫婦そろって、「小さくない難しい手術」の執刀医であった先生を訪ねました。12月24日で8年を無事迎えることができる報告とお礼のためです。その時先生は東京のクリスマス会に参加していましたが、私の急変の知らせを受け、すぐに病院に戻られ、緊急手術をして頂いたのです。6時間を超える2回の大手術を乗り越え、現役復帰できたのは奇跡だった、と先生は振り返られています。まさに命の恩人ともいべき先生です。

このような経験もあり、医療と福祉・介護の連携が今後の大きな課題になるものと考えています。勿論、超高齢社会における社会福祉・社会保障の課題、人材不足・働き方改革の課題等喫緊の対応にも迫られています。それ故に、社会福祉法人間連携、社会福祉連携推進法人制度の創設等が議論され、地域共生社会の創造が求められるに至っているものと認識しています。

今年は、オリンピック・パラリンピックが開催される記念すべき年に当たりますが、私にとっても、社会福祉の専門大学を卒業し、社会人として福祉の道を歩み始めてから50年という節目の年になります。令和初めての正月を迎え、利用者の皆様に寄り添ったサービスを提供することは勿論のこと、より広い視点に立って、関係機関等との連携を深め、地域に信頼され、地域社会に貢献できる社会福祉法人となれるよう努力する所存でありますので、本年も皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。





職員リレー



4月より愛晃の杜・のあの杜に転属になり、あっという間に冬になってしまいました。仕事はまだですが、周りの職員や利用者の皆様に助けられながらやっております。職員はもちろん、利用者さんや児童さんも観光地ならではの、明るくやさしい人ばかりです。毎日、楽しく過ごすことができます。また、日光は県南地区では見ることのできない風景が季節によって美しく変貌していくのを楽しむことができ、送迎の度に感動しています。

愛晃の杜・のあの杜 秋場 治



早いもので来年の6月でみすぎの郷は5周年となります。私はすぎのこ会に入職した年と同じくみすぎの郷開設に立ち会わせて頂いており、みすぎの郷と同じ時を過ごしています。

振り返ると、1年目ショートステイを利用されていた方に「あんた下手やな。頑張り。」と介助に入った際に言われたことがとても悔しく、その後「なんや、できるやん」と褒めてくださった瞬間は今でも忘れられません。初心を忘れず、喜笑天結というみすぎの郷のキャッチフレーズのとおり、職員も含めて日々楽しめるように精進したいと思います。

みすぎの郷 高橋 直毅

～ありがとう、愛晃庵～

☆わたしたちの思い出☆

愛晃庵オープン前から、皆で協力して一生懸命接客の練習をしました。



皆さんからのことば

たくさんお客さんが来て
くれて嬉しかったです!!

皆で楽しく
お仕事ことができました

たくさんの笑顔を
ありがとう!!

8年間、美味しいお料理を
ありがとうございました

たくさんの方に支えられ、
営業することができました

ご愛顧頂き、誠にありがとうございました。



守る会ルーム

12月15日、もくせいの里では、施設長はじめ職員の方々のご協力をいただき、餅つきが行われ、皆で美味しくいただきました。大勢で賑やかに食べたお餅と豚汁が更に美味しく感じられたのは私だけではないと思います。天候にも恵まれ、皆の笑顔が絶えない一日となり嬉しい気持ちになりました。

一年が過ぎるのは早いものです。時が経つのが早いと感じるのは歳のせいでもあります。わが子がもくせいの里でお世話になり、親も子も安心して暮らせているところが大きいと思います。皆様いつもありがとうございます。

令和2年健康で楽しく過ごせますよう願っております。

今年もよろしくお願いいたします。

もくせいの里 若林利夫

ボランティアルーム

【ボランティア関係】

- ・とちぎ花センター 様 ・シルバー大学校同窓会栃木市大平支部 様
- ・オカリナ演奏アノン 様 ・オリーブはまゆう 様 ・栃木市職員 様
- ・そばにしようの会 様(軽部静雄様、他ボランティア10名様)
- ・手打そば元禄 様 ・セゾン 様 ・栃木腹話術研究会 様 ・八幡徳子 様
- ・各施設・事業所保護者の皆様

【寄付関係】

- ・栃木県共同募金会(NHK歳末助け合い募金) 様
- ・大橋京子 様 ・岩崎光代、伸代 様 ・藤野正勝 様
- ・小島敏夫、嘉子 様 ・Abakat(アバカット) 様 ・岩崎操 様



お知らせ・イベント情報



《第2回 心のバリアフリー推進イベント》

乞うご期待!!

日 時：令和2年2月9日(日) 10時30分～14時30分

場 所：栃木市岩舟健康福祉センター 遊楽々館

内 容：電動車いすサッカー映画『蹴る』上映会

栃木シティフットボールクラブ との交流 etc...

